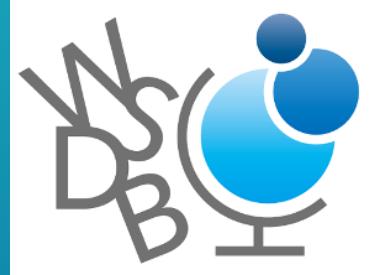


WSDB

World Students'
Data Base



WSDB フライワイヤー連携手順書

フライワイヤー連携手順

フライワイヤーのシステムと連携することで、下記の 2 点が行えます。

学生（申請者）が学生用スマホアプリの「学費確認」機能から、フライワイヤーの支払いに遷移し、支払いを行う。

フライワイヤーダッシュボードから、ダウンロードした CSV データを WSDB で取り込み、一括消込を行う。

フライワイヤーに連携される情報は、請求金額以外に下記のものがあります

学生管理>基本情報

学籍番号

氏名（ローマ字）

生年月日

学校との連絡用メールアドレス（WSDB では必須ではないが、フライワイヤーでトラブルがあった

1. 事前準備

- 1 WSDB 契約以外に、別途フライワイヤー社との契約が必要になります。
(<https://www.flywire.com/ja>)
- 2 WSDB の入金管理を利用する必要があります。WSDB の入金管理機能を利用していない場合、まずはそちらの設定が必要となります。
- 3 「入金管理」のメニューに「パラメータ情報」が出でていない場合、wsdb サポート窓口までご連絡ください。

2. WSDB 設定方法

1	1 メニューの「入金管理」を押します。 2 「支払方法マスタ」を押します。	
2	「新規」を押します。 ※既存の支払方法をフライワイヤーオンライン支払に利用する場合、データを選択し「更新」を押します。	

3	<p>1 「支払方法名称」を入力します。</p> <p>2 「送金支払種類」で「flywire(フライワイヤー)」を選択します</p> <p>3 「更新」を押します。</p>	
4	<p>1 メニューの「入金管理」を押します。</p> <p>2 「パラメータ情報」を押します。</p>	
5	<p>1 支払区分を「flywire(フライワイヤー)」にします</p> <p>2 連携システムコードに「WSDB」と入力します。</p> <p>3 学校識別コードに、フライワイヤーから共有されたコードを入力します。</p>	

3. 請求方法

1	<p>「入金管理」>「請求依頼登録」で、請求データを作成します。</p>	
2	<p>メニューの「請求・入金・印刷」を押します。</p>	
3	<p>1 フライワイヤーで支払いさせたい「未入金」データを、選択します。 2 「オンライン決済登録」ボタンを押します。</p>	
4	<p>「flywire(フライワイヤー)」を選択し、「確定」ボタンを押します。</p>	
5	<p>「flywire 支払依頼の変更が完了しました。」とメッセージがでれば成功です。</p>	

4. 学生への請求の通知方法

1	<p>1. メニューの「請求・入金・印刷」を押します。</p> <p>)</p> <p>2. (検索条件) OL 決済の項目から Flywire(フライワイヤー)にチェックをつけて検索します。</p>	
2	<p><請求書を出力する場合></p> <p>1. 該当の請求にチェックを付けてます。</p>	

	<p>2. 「オンライン決済請求書発行」ボタンを押す。</p> <p>3. オンライン決済用 QR コード / URL が記載された請求書がダウンロード可能です。</p>	
3	<p><オンライン決済 URL を保存する場合></p> <p>1. 該当の請求にチェックを付けます。</p> <p>2. 「オンライン決済用短縮 URL」ボタンを押す</p> <p>3. エクセルがダウンロードできます。各学生に該当の決済 URL を送付可能です。</p>	
4 — 1	<p><学生向けアプリで確認/支払いする場合></p> <p>1. 学生がアプリ上の「学費確認」ボタンから確認可能です。</p>	

4 — 2	アプリ上で該当の請求内容の詳細を確認できます。	
4 - 3	選択した請求書は PDF 形式でのダウンロード、URL のコピー、アプリから直接フライヤーへの支払いページに遷移することも可能です。	

5. 入金消込方法 — フライワイヤーの入金データを取込む

1	フライワイヤーのダッシュボードから CSV をダウンロードします。	
2	WSDB のメニュー「送金支払データ取込」を押します。	
3	1 「添付」を押し、「1」でダウンロードしたデータを選択します。 2 「取込」を押します。	